

～消防 Q&A～

Q1 消防署では何人くらい働いているの？

長岡京消防署は43人です。毎日勤務者4人、交代勤務者（3交替制）13人ずつです。乙訓消防組合の定員は188人です。また、全国では約16万人の消防職員がいます。

Q2 全国には消防署の数はいくつくらいあるの？

消防本部726、消防署1719、出張所3106あります。（令和2年度現在）

Q3 1日もしくは1か月にどれくらい火事が起こりますか？

昨年は長岡京市13件、乙訓地域で26件、全国では34,602件発生しました。これはおおよそ1日あたり95件、15分ごとに1件火災が発生したことになります。

Q4 なぜ119番という番号なのですか？

消防への通報は昔「112番」でしたが、ダイヤル電話の時代に操作ミスからかけ間違いが多かったため、「1」から離れた位置にある「9」にして、「119番」になりました。

Q5 何月に火事が多いですか？

空気が乾燥する冬から春にかけて火災が多くなります。

Q6 消火用ホースの長さ・重さを教えてください。

長さは1本あたり20mで、重さは1本あたり約8kg、水が入った状態は約75kgになります。

Q7 道が混んでいるときや、通れないときはどうするんですか？

拡声マイク等を使って、皆さんに協力してもらい通れるようにします。災害現場に向かうときに交通事故にならないように、隊員全員で安全管理を徹底しています。

Q8 消防車はなぜ赤いのですか？

法律で消防車の色は赤色（朱色）と決まっています。また、その他の緊急自動車（救急車等）は白色と決まっています。ちなみに最初に外国から輸入された消防車が朱色であったともいわれています。（※諸説あり）

Q9 火事で一番多い原因は何ですか？

火事の原因で多いのは、「たばこ」「こんろ」「たき火」「放火」の順です。他にも「電気機器」「ストーブ」「火遊び」なども原因として挙げられます。

Q10 火災現場まで何分くらいかかりますか？

現場到着までは平均して約8分です。

Q11 取り残された人を、どんな流れで助けますか？

関係者の情報から場所を特定し、屋内に進入して煙が充満している中、検索活動をして、人力もしくは救助資器材を使用して安全な場所まで救出します。

Q12 消火活動の水はどこから使っているのですか？

消火栓や防火水槽、他には学校のプールや河川、池などの水を使用します。

Q13 防火服の素材は何ですか？

アラミド繊維を使用しています。（耐熱性、耐水性、軽量化、電気も通しにくい）

Q14 防火服、ポンベなどを装備するのにどのくらいかかりますか？

火災出場に必要な装備は1分以内で装備します。

Q15 消防士にはどうすればなれますか？

特別な資格などは必要なく、1次試験（筆記、小論文）、2次試験（体力）、3次試験（個人面接）を全て合格すれば、消防士になれます。勉強だけではなく、体力やコミュニケーション能力も必要となります。

小学生からよくある質問にお答えしました。

このほかにも「こんなこと知りたい」「こんなこと教えて」ということがあれば、お気軽にお問い合わせください。

長岡京消防署

TEL：075-957-0119

FAX：075-957-4357

